日立コーヒーメーカー保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障 した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。 お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

| 形 | | S.PTE | * & | 買 | い | 上 | げ | B | 保 | 証 | 期 | 閰 |
|--------|-----|--------|----------|---|---|---|---|---|----------|----|---|---|
| 名 | U, | CS-BT5 | | 4 | ¥ | 月 | | 日 | 本 | 体: | 1 | 年 |
| * * | ご住所 | ₹ | <u> </u> | | | | | | <u> </u> | | | |
| ※お客様 | ご芳名 | | | | | | | | | | | 様 |
| ※ 販 | 住 所 | | | | | | | _ | | | | |
| ※販売店 | 店 名 | | | 貫 | 話 | | | | | | | |

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

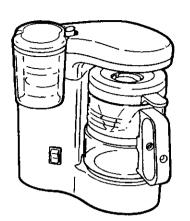
- 1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
- (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (口)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
- (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (二)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
- (ボ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
- (へ)本書のご提示がない場合。
- (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、 日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
- 5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- ●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
- ●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

| | | ->0 |
|---|---------------------------------------|---|
| 修理メモ | | |
| | | |
| | | *************************************** |
| | | |
| | | |
| *************************************** | ····· | |
| | | |
| *************************************** | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| | | *************************************** |

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03)3502-2111

HITACHI



取扱説明書

〈保証書付〉裏表紙についています

CS-BT5形

家庭用

- ●この取扱説明書をよくお読みになり、正し くご使用ください。
- ●お読みになったあとは大切に保存してくだ

もくじ

| 安全のため必ずお守りください2 |
|----------------------|
| 各部のなまえ3 |
| 使いかた |
| 準備4 |
| ミルの使いかた4 |
| ドリップのしかた5 |
| いろいろな使いかた7 |
| ワンポイント7 |
| コーヒーメニュー 7 |
| お手入れ8 |
| 故障かな? と思ったら 10 |
| 士 様10 |
| 呆証とアフターサービス11 |
| 呆証書 裏表紙 |

安全のため必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あな たや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示を しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから 本文をお読みください。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定され る内容を示しています。

絵表示の例



この記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があ ることを告げる ものです。図の 中や近傍に具体 的な注意内容が 描かれています。

この記号は禁 止の行為であ ることを告げ るものです。 図の中や近傍 に具体的な禁 止内容が描か れています。

げるものです。

ます。

お願い

●空だきしないでください。

●使用中にガラス容器をは

熱湯が飛び散り、やけどの

●コーヒー以外作らないで

故障の原因になります。

ないでください。

●ミルに計量スプーン 5杯

を超える豆を絶対に入れ

·**ず**さないでください。

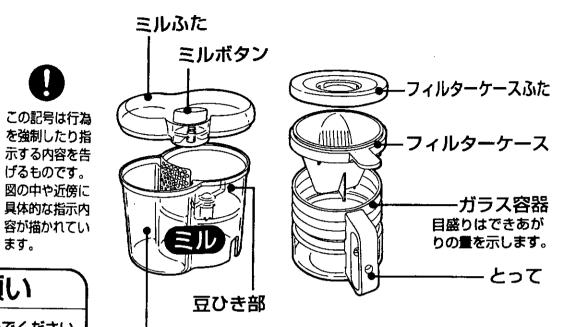
原因になります。

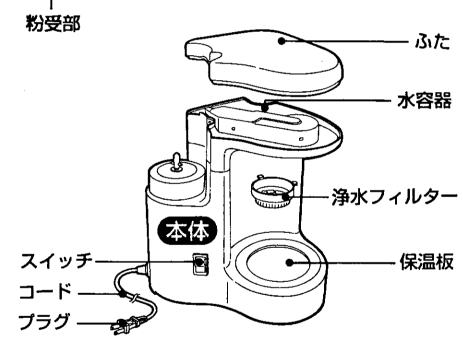
ください。

の原因になります。

保温板が熱くなり、やけど

各部のなまえ





♪ 警告

発火の原因

改造はしない

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり 修理をしない

火災・感電・けがの原因

修理はお買い上げの販売店または日立家電 品のお客様ご相談窓口にご相談ください



交流100V以外の電源は使用しない 感電・火災の原因

分岐コンセント部の異常発熱による

定格15A以上のコンセントを単独で使用する



コードやプラグが傷んでいたり、コンセント の差し込みがゆるいときは使用しない

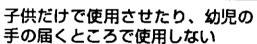
懲電・ショート・発火の原因

水につけたり、水をかけたりしない **感電・ショートの原因**



コードを傷つけたり、破損させたり、加工し たり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじっ たり、たばねたり、重いものをのせ たり、はさみ込んだりしない

コードが破損し、感電・火災の原因





感電・やけど・けがの原因

容器なしで使用しない やけどの原因



△ 注意

プラグを抜くときは、コードを持たず に必ずプラグ部分を持って引き抜く 感電・ショート・発火の原因



蒸気口に手をふれたりしない

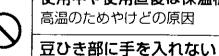
内部の刃によるけがの原因



やけどの原因 特に乳幼児にはふれさせないようご注意ください

不安定な場所や熱に弱い敷物の上で は使用しない

やけどや火災の原因



使用中や使用直後は保温板にふれない 高温のためやけどの原因



使用時以外は、プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電による火災・ やけど・けがの原因

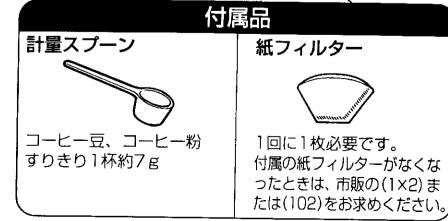


水容器には水以外のもの(湯、牛乳など)を入れない 故障の原因



モーター故障の原因になります。 ●ミルを30秒以上連続して

- 運転させないでください。 故障の原因になります。 ●カルシウムを添加したア ルカリイオン水などを使
- 用しないでください。 本体内のパイプにカルシ ウムが付着し、湯の出具 合が悪くなります。
- ●蒸気が出る所には顔や手 を近づけないでください。 浄水フィルター周辺からの 蒸気に特にご注意ください。 やけどの原因になります。



使いかた

初めてお使いになるときや、長く使わずに保管されていたときは、各部 品をよく洗ってから、水だけで2~3回ドリップしてください。その後は 水気をよくふきとってください。

準備

■紙フィルターの扱いかた

ミシン目から約1cm内側で折り曲げ、しっ かり広げてセットします。







■浄水フィルターの扱いかた

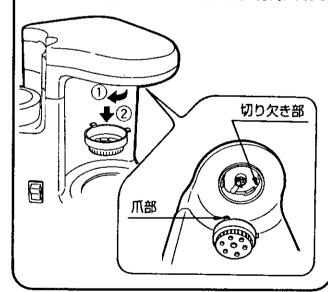
使用のたびに流し洗いをしてから取り付けます。 浄水フィルターのつけはずしは本体が冷めて からおこなってください。

はずしかた

①浄水フィルターを矢印の方向に止まるまで回す。 ②まっすぐ下に引く。

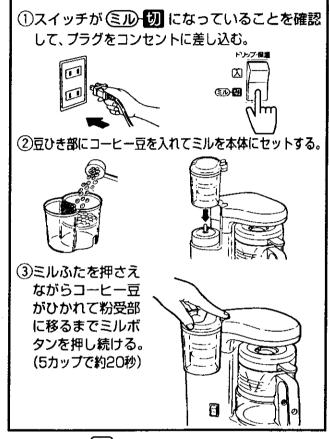
つけかた

浄水フィルターの爪部を本体側の切り欠き部に合 わせてはめ込み、はずしたときと逆の方向に回す。



ミルの使いかた

豆をひく



- ●スイッチが 入 になっているとミルボタンを押し ても、コーヒー豆はひけません。
- ●ミルふたをきちんと押さえてミルボタンを押さな いと、コーヒー粉が飛び散ったり、ミルが動かな かったりすることがあります。
- ●コーヒー豆は下表を参考にして、計量してください。 1度にひける量は計量スプーンすりきり5杯までです。

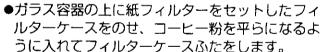
水量目盛りの見かた(ドリップ時間は目安です。水温・室温等により変わります。)

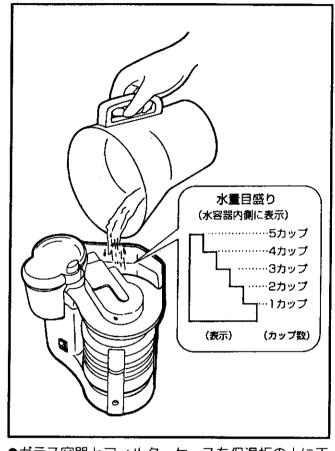
| | できあがりのカップ数 | (杯) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---------|------------|-----|-----|-------|-------|-------|-----|
| | 豆量(計量スプーン) | (杯) | 1.5 | 2.5 | 3 | 4 | 5 |
| ホットコーヒー | 水量(水量目盛り) | _ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | ドリップ時間 | (分) | 約2分 | 約2.5分 | 約3分 | 約4分 | 約5分 |
| アイスコーヒー | 豆量(計量スプーン) | (杯) | - | 2.5 | 3 | 4 | 5 |
| | 水量(水量目盛り) | _ | _ | 1 | 1.5 | 2 | 2.5 |
| | ドリップ時間 | (分) | | 約2分 | 約2.5分 | 約2.5分 | 約3分 |

ドリップのしかた

1 コーヒー粉を入れる 2 水容器に水を入れる







- ●ガラス容器とフィルターケースを保温板の上に正 しくのせます。
- ●水容器内側の水量目盛りに合わせてカップ数分の 水を入れ、ふたをします。

〈お願い〉

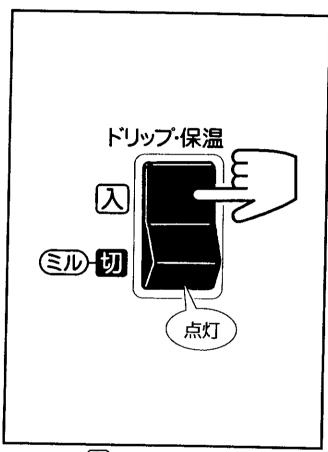
- ●コーヒーがあふれることがあるので、紙フィルタ 一は正しくセットしてください。
- ●紙フィルターとフィルターケースの間にコーヒー 粉が入らないようにしてください。
- ●フィルターケースふたを確実にセットしてください。

〈お願い〉

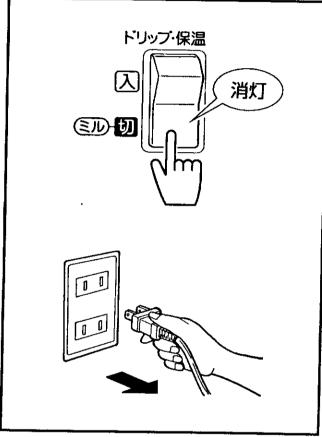
- ●浄水フィルターがきちんと取り付けてあるか確認 してください。
- ●水容器に湯を入れないでください。フィルターケ 一スから湯があふれたり、水容器が変形すること があります。
- ●水を入れ終わったら必ずふたをしてください。

ドリップのしかた(つづき)

3 スイッチを入にする 4 使用後は…



- ●スイッチを **入** にすると、ランプが点灯してド リップをはじめます。
- ●コーヒーのできあがりの目安は、フィルターケースからコーヒーがポタポタ落ちなくなったところです。できあがると自動的に保温になります。
- ●保温するときはスイッチを**入**にしておき、フィルターケースをガラス容器にのせておきます。
- ●ドリップ中は絶対にガラス容器をはずさないでください。熱湯が直接噴出してやけどの原因になります。
- ●ドリップ中、ドリップ直後は蒸気が出ますので、 顔や手などを近づけないでください。
- ●できあがったコーヒーを注ぐときは、必ずフィル ターケースをはずしてください。
- ●ドリップ中にコツコツ音がすることがありますが、異常ではありません。



●スイッチを **ミル・切** にして、プラグをコンセントから抜きます。

●プラグを抜くときは、コードを持たず、必ずプラグを持ってコンセントから抜いてください。 感電や ショートの原因になります。

いろいろな使いかた

途中でやめるとき

- ①スイッチを**ミル・切** にしてプラグをコンセント から抜き、本体が冷めるまで待ちます。
- ②ガラス容器にコーヒーが落ちなくなったら、フィルターケースごとガラス容器を取りはずします。
- ③保温板に手を触れないように本体を持って水容器 の水を捨てます。



続けて作るとき

スイッチを (この) にし、5ページの1からおこなってください。ただし、ヒーターが熱くなっているため、先に水容器に水を入れるとすぐにドリップが始まり、熱湯が飛び散ったり蒸気がかかったりしますので、必ずフィルターケースとガラス容器を先に保温板にのせてください。

市販のコーヒー粉を使うとき

コーヒー粉は、付属の計量スプーンで計ります。 分量は豆の場合と同じです。

粉は「紙フィルター用」(中びき粉)を使ってください。細びき粉を使うと紙フィルターが目づまりして、ドリップ中にフィルターケースからコーヒーがあふれることがあります。

ワンポイント

■コーヒーの保温は20分以内に

長時間の保温は香りや風味をそこねます。保温する場合は20分以内を目安としてください。

■カップは温めて

熱いコーヒーを飲むために、使用するカップは前もって温めておきましょう。

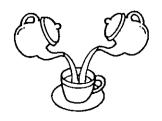
■器具はいつも清潔に

ドリップ後のコーヒー粉と紙フィルターや残った コーヒーなどをそのままにしておくと、においの 原因になります。使い終わったら、こまめにお手 入れしましょう。

コーヒーメニュー

カフェ・オ・レ

熱いコーヒーと、コーヒーと同量の温めた牛乳を 同時にカップに注ぎ入れます。



カプチーノ

カップに砂糖を入れて熱いコーヒーを静かに注ぎ入れ、ホイップした生クリームを浮かべてオレンジやレモンの皮の細切りをのせ、シナモンパウダーをふりかけます。



お手入れ

■お手入れするときは

- ●プラグを抜き、湯を捨て、本体が冷めてからおこなってください。
- ●シンナー、ベンジン、みがき粉、たわしなどは使わないでください。
- ●食器乾燥器に入れて乾燥しないでください。



■浄水フィルター (消耗部品) 流し洗いする。

- ●洗剤や漂白剤、ブラシなどは使わないでください。
- ●水質により変色することがありますが、使用上差 し支えありません。
- ●ご使用のたびにお手入れしてください。

浄水フィルターの取り替え(消耗部品)

水質や使いかたにより異なりますが、1日1回使用し た場合、約2年に1回が交換の目安です。 お買い上げの販売店で、下記の部品番号のものを

お求めください。 ※価格は平成9年9月現在

| 部品名 | 部品番号 | 標準価格 | | |
|---------|------------|-----------|--|--|
| 浄水フィルター | CS-NJ5 001 | ¥800 (税別) | | |

■湯の出具合が悪くなったときは

水質によっては、本体内のバイブに湯アカが付着 して、湯の出具合が悪くなることがあります。こ のようなときは右の手順でお手入れしてください。

クエン酸は、「ジャーポット内容器お手入れ用」と して販売しております。お買い上げの販売店で 下記のものをお求めください。

※価格は平成9年9月現在

| | | 100 10,1901 | | |
|------|------------|-------------|--|--|
| 部品名 | 部品番号 | 標準価格 | | |
| クエン酸 | JP-G24 035 | ¥300 (税別) | | |

9

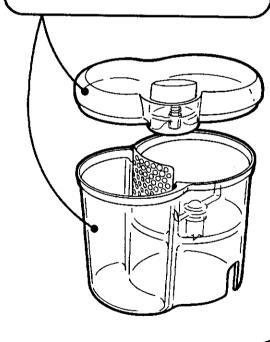
お手入れのしかた

- ①浄水フィルターをはずして、ガラス容器とフィ ルターケースをセットする。
- ②水容器に3カップ分まで水を入れる。
- ③クエン酸約10g(大さじ1杯)を水容器に入れ、 はしなどで混ぜて溶かし、ドリップする。
- ④ガラス容器にたまった湯を捨て、クエン酸のに おいと味をとるために、さらに水だけで2~3回 ドリップする。

まちがって浄水フィルターをつけたまま、クエン酸 を使用してしまったときは、クエン酸のにおいが浄 水フィルターに残ることがありますので、水をかえ てさらに2~3回よけいにドリップしてください。

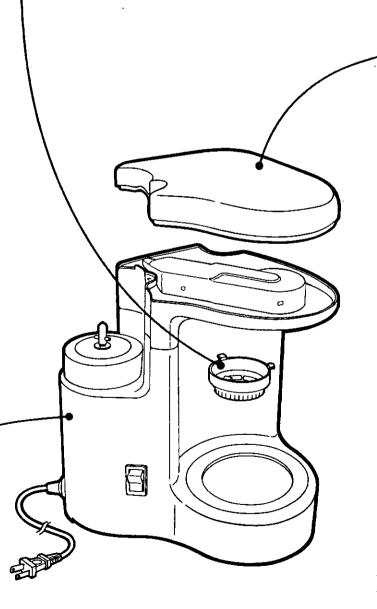
■ミル

水に浸したスポンジなどで洗い、水です すぎ、水気をふきとって、よく乾燥させる。 ●ご使用のたびにお手入れしてください。



■本体

固く絞ったふきんで汚れをふきとる。



■その他の部品(ふた・フィルターケース・フィルターケースふた・計量スプーン)

スポンジなどのやわらかいもので洗い、乾いた布でよく水気をふき取り乾燥させてから本体に取り付ける。

●ご使用のたびにお手入れしてください。使ったまま放置すると、においの原因になります。

■ガラス容器

スポンジなどのやわらかいもので洗う。

●取り扱いについて

ガラス容器は耐熱ガラスでできていますが、直火にかけ たり、さきのとがったもので突いたりして傷がつくと割 れやすくなります。

クレンザーやたわしで洗ったり、アイスピックで突いた りしないように特にご注意ください。

ガラス容器が割れたときは、お買い上げの販売店で下記 のものをお求めください。

※価格は平成9年10月現在

| 部品名 | 部品番号 | 標準価格 | | |
|-------|------------|-------------|--|--|
| ガラス容器 | CS-BT5 001 | ¥2.500 (税別) | | |

■長期間使用しないときは

本体の水容器の中の汚れを水に浸したスポンジで落とす。 水ですすぎ、乾いた布でふいたあと自然乾燥させる。 その他の部品もすべて十分に乾燥させてから保管する。

「故障かな?」と思ったら(次の点をお調べください)

| こんなときは | 原因 | なおしかた |
|----------------|--|----------------------------------|
| | ●プラグがコンセントから抜けている | プラグを差し込む |
| コーヒー豆がひけない | ●スイッチが ⑤心切 になっていない | スイッチを ⑤ル 切 に 合わせる →4ページ |
| (モーターが動かない) | ●ミルふたがきちんと閉まっていない | ミルふたをきちんと閉める |
| | ●コーヒー豆を入れすぎた | コーヒー豆を計量スプーンで正し く計って入れる ➡4ページ |
| | ●プラグがコンセントから抜けている | プラグを差し込む |
| ドリップができない ド | ●水容器に水が入っていない | 水容器に水を入れる |
| (コーヒーができない) | ●スイッチが 入 になっていない | スイッチを入に合わせる ➡6ページ |
| | ●コーヒー粉を入れ忘れた | コーヒー粉を入れる |
| | ●紙フィルターが正しくセットされていない | 紙フィルターを正しくセッ トする |
| <u>.</u> | ●水を目盛り5以上入れた | 目盛り5まで減らす |
| コーヒーがあふれる | ●コーヒー粉を入れすぎた | コーヒー粉を計量スプーンで正し く計って入れる ➡4ページ |
| | ●ガラス容器が保温板に正しくのっていない | 正しい位置に置く |
| | ●水容器に湯を入れた | 水に入れ替える |
| | ●細びきのコーヒー粉を使った | 中びきのコーヒー粉を使う |
| コーヒーがぬるい | ●ガラス容器が保温板に正しくのっていない | 正しい位置に置く |

以上の点をお調べいただき、その上でご不審の点がありましたら、お買い上げの販売店などにご相談ください。

仕様

| 電源 | 交流100V 50-60Hz共用 | | |
|-------------|---------------------------|--|--|
| 大 き さ | 幅22.5cm 奥行20.7cm 高さ26.5cm | | |
| 質量(重さ) | 約2.0kg | | |
| コードの長さ | 1.2m | | |
| 消費電力 | 910W | | |
| 最 大 容 量 | 量 O.65L (5カップ) | | |
| ミ 消費電力 100W | | | |
| ル定格時間 | 30秒 | | |
| 部最大容量 | 付属の計量スプーン5杯 (35g) | | |

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

■保証書(裏表紙についています)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年です。

■補修用性能部品の最低保有期間

当社はこのコーヒーメーカーの補修用性能部品 を製造打切後最低5年間保有しています。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持 するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「日立家電品のご相談窓口一覧表」(別添)のご相談窓口にお問い合わせください。

■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電. 品の取扱店を紹介させていただきます。

■修理を依頼されるときは「持込修理」

10ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、運転を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店が修理させてい ただきます。

●保証期間が過ぎているときは 修理すれば使用できる場合には、ご希望によ り修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代です。

| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費 一般管理費などが含まれています。 |
|-----|--|
| 技術料 | |

8日代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

愛情点検

長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を!

・カーの点検を! マコーニーへ 保有期間は

●コーヒーメーカーの補修用性能部品の最低 保有期間は、製造打切後5年です。

こんな症状はありませんか

- ●ブラグやコードが異常に熱くなる。 ●コードに傷がついていたり、ふれると通電したりしなかった りする
- りする。 ●ガラス容器のとってがぐらつく。 ●その他の異常・故障がある。

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントからブラグを抜き販売店にご連絡ください。 点検・ਿ野里についての費用など詳しいことは販売店にご視談ください。

お願い

株式会社 日立ホームテック

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03)3502-2111